

平成28年第10回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	平成28年10月26日（水曜日）午後1時45分から2時50分まで
会議開催の場所	市役所503会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件は非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・矢次健志・島村由起男・清水慶育・神山好子
欠席委員の氏名	なし
説明員の職氏名	教育部長 野村泰平・教育部参事兼学校教育課長 島津芳久・教育総務課長 鈴木雅広・学校教育課副参事 稲村浩之・生涯学習課長 関根俊介・生涯学習課副参事 中平薫
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主査 菊地誠治
傍聴者数	1人
会議資料の名称	会議次第・教育長報告・報告第5号・配布資料一覧

議題及び決定事項等

報告第5号 専決処理について
原案どおり承認

会議の経過

- 1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認
- 2) 教育長の報告の要旨
 - 校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。
 - その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。
- 3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

【教育長報告関連】

(委員) 家族ふれあいポスターコンクールについて、中学校の応募数が激減しているが、何か理由があるのか。

(教育部参事) 例年と同様、夏休み期間中の募集についての声かけはしたところであるが、今回激減した明確な理由は不明である。その他にも様々なポスターの依頼があり、提出が分散している状況は考えられる。

(委員2) 中学生の世代を考慮すると、思春期や家庭環境の多様化などのため、

「家族ふれあい」というテーマによるポスター作成は難しくなっているのではないか。

(教育長) 市の主催で実施するものについて、参加の呼びかけを促していきたい。

(委員3) 絵を描くということは、子どもたちへの影響に良いものであると考えているので、絵を描く機会を促す取り組みは継続したほうが良い。

(教育長) 提出について、強制するものではないが、提出しやすいテーマなどを検討する必要はあると考えていきたい。

【教育長報告：資料1 関連】

(委員) 教師の指導力の向上は、どの学校においても共通の課題であるとしているが、具体的な内容は。

(教育長) 学習課題を明確にし、その都度まとめをすることについて、徹底するように意識している。しかしながら、研究事業などの特別な事業については、一生懸命取り組むが、毎日の授業については、それらを徹底できないケースがある。

(委員) どのくらいの経験年数、年代の教師が多いのか。

(教育長) 特定の年代に限った話ではない。教師の力量に左右される。授業に際しての準備など取り組み方も差がある状況である。

(学校教育課副参事) 先進地である秋田県へ視察に行ってきたが、地方都市の良さとして、都心部の激しい変化の影響を受けずに家庭・地域教育の環境が残っていること、選択と集中による課題の明確化、計画、全員での話し合いなどスタイルが確立されていることにより、徹底されていると強く感じたところである。

また、徹底できる理由として感じたことであるが、教師の事務が軽減されている。市のイベントや催し物への参加について、取捨選択することによって、本来取り組むべき教材研究や授業への準備などに注力できる。

(委員) イベントなどの参加について、明らかに差があるものは何か。

(学校教育課副参事) 学校、地域の行事や講演会への参加などを絞っているように感じられたものである。

(委員) 今までの行事への取り組みの中で、地域とのふれあいなど必要なものは当然継続となるであろうが、日高市でも行事への参加などについて選択して、教師の負担軽減を図ったほうが良いのではないか。

(教育長) 研究して、日高市のスタイルを確立していきたい。

(委員2) 授業への取り組み方や地域のふれあいなど、指導書で触れられている内容について、良い部分は徹底し、日高に合わないという部分は参考程度とするなど、日高方式を目指していく方向でも良いのではないか。

(教育長) 併せて研究していく。

(委員) 交通事故防止について、車の運転中に感じた話であるが、夕暮れ時や夜間において、中学生が自転車で下校中など、着用しているジャージの色が暗く、また、ヘルメットなど反射板がなく危険である。何か対策を考える必要があるのではないか。

(教育長) 反射板など対策について検討する。

(委員) 西部教育事務所管内教育長会議での内容で、懲戒処分が多いようであるが、どのような内容か。

(教育長) 県全体での件数であるが、わいせつや盗撮などによるものである。このような事案は、本来0件でなければならないものであるため、注意喚起を徹底しているところである。

(委員2) どのような階層の教職員が多いのか。

(学校教育課参事) 1から5年目の職員や臨時採用職員が多い傾向となっている。

(委員3) 情報社会となった現在、安易な情報の取得や提供など、少しの気のゆるみからこのような事案につながってしまう例が多いと感じる。

(教育長) 一部の教員によって、全体の教員がそうであると思われる。今後とも周知徹底していくしかないと考えている。

4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

【非公開審議】

報告第5号について 非公開議案のため記載せず

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

○11月定例会：11月18日（金曜日）午後1時40分から 委員了承

○12月定例会：12月21日（水曜日）午後1時40分から 委員了承

(2) その他連絡事項

各公民館文化祭

高麗川南公民館 10月29・30日（土・日曜日）

高麗川・高萩公民館 11月5・6日（土・日曜日）

入間地区教育委員会連合会県外視察研修

11月8日（火曜日）【行田市教育委員会】

入間・比企地区合同教育長・教育委員研修会

1月19日（木曜日）【ヘリテージ飯能】